

編集後記

本号は田中勳儀先生、山田和人先生の退職記念号として発行した。両先生の指導を受けた卒業生、修了生を含む一九編の論文と四編の資料紹介、一編の実践報告からなる大部の冊子となった。彙報で伝えていくように、二〇二二年一月四日には両先生の退職記念講演会を開催することもできた。泉鏡花の実証的研究、書誌学的研究に取り組んで来られた田中先生は、近代的自我を問いかけるようなものだけが近代文学研究ではなく、事物として対象を捉える研究方の意義を強調しておられた。近世期のからくり文化と絵画資料の研究に取り組んで来られた山田先生は、早くから機械工学との学際的研究を試みたり、地域の伝統文化の中に自ら入り込んでその継承者と密接なコミュニケーションを図ったりしながら、ご自身の研究方法を模索して来られた。両先生は今年度で退職されるが、ご講演の内容は現在の文学研究に対する問題提起ともなっているであろう。両先生が長い時間の中で積み上げて来られたものに敬意を表しつつお送りしたい。

投稿規定

国文学会機関誌『同志社国文学』は会員諸氏の研究発表の場でありますから、進んでご投稿ください。枚数は手書きの場合、四百字詰原稿用紙三十五枚程度（注や図版を含む）。ワープロの場合、A4ヨコ用紙縦書き三十字二十行、二十三枚程度、または、A4タテ用紙横書き三十九字三十二行、十二枚程度とします。投稿時には、論文二部（一部コピー可）を送ってください。掲載の場合は、可能な方は論文の電子データの提出をお願いします。また、左記のホームページから「内容記述シート」をダウンロードして、以下の内容を記載して提出してください。

①英文タイトル

②主題（キーワード）（五つ以内。「日本語以外」の欄は任意）

③日本語要旨（二百字）（希望者のみ）

「内容記述シート」ダウンロードページ

<http://library.doshisha.ac.jp/ir/guide/guide.htm#guide04>

※同志社大学リポジトリへの登録手続き／4. 登録手順／(2)

内容記述シートの記入／内容記述シート [Excel 24KB]

同一ファイル内のサンプルシートを参考にして作成して下さい。

第九十九号の締切は二〇二三年九月末、第一百号の締切は十二月十日厳守。ただし、掲載論文には限度がありますので、論文の採択は編集委員に一任してください。採否の問い合わせには応じられません。

なお、本誌に掲載された論文の複製権、公衆送信権は同志社大学国文学会の許諾に委ねるものとします。

※第六十七号より、『同志社国文学』は同志社大学学術リポジトリに登録されています。その検索上の便宜のため、投稿時に右の①②を添えていただくことになりました。